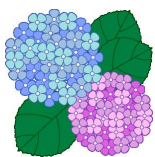


梅雨の晴れ間

梅雨の中休みでしようか。今週は晴れ間も見えそうですが、その分暑くなり、熱中症も心配されます。この時期雨が続き、なんとなく気持ちも沈みがちですが、子どもたちの中には、水たまりに長靴で入ってはしゃいでいるなど、雨を楽しみ様子も見られました。道沿いにはアジサイがきれいに咲いていたり、田んぼに水を引き田植えをしたりという風景も見えます。そう考えると、雨も必要なんだなあと思います。



中央っ子3

学ぶ 伸びる 育つ
やさしく かしく たくましく

第4号

令和7年6月18日

中央小学校

文責 上原



け、安全に誘導される姿に頭が下がります。

梅雨本番で、今後大雨への警戒は必要ですし、自然災害はいつどこで起こるか分かりません。五月の初めには、地震を想定しての「引き渡し訓練」を実施しました。実際に引き渡しを行うようなことが起こらないことを願いますが、もしもの時に備え、子どもたちの命と安全を守るために、訓練を今後にも生かしていきます。各ご家庭でも、災害等への備えについて話し合われてはいかがでしょうか。

お願い

様々な事情で、お子さんを送迎される場合は、サッカー場横の中央駐車場のご利用をお願いしています。正門付近や学校周辺の路上での乗り降りは、他の車や自転車、歩道を歩く子供たちも大変危険です。互いの安全のために、また子どもたちにも交通安全ルールやマナーを守ることが大切であることをご理解し、ご協力をお願いいたします。

「当たり前」レベルアップ

六月の全校集会では、運動会を頑張った子どもたちが、さらに力を伸ばし、輝くことができよう、「最高到達点は限界ではありません。心も体も成長している皆さんにとって、頑張ることができるようになったことは、いつの間にか『当たり前』になります。目標を持って頑張り、『あたり前』をレベルアップしましょう。」と話しました。



生活リズムや生活習慣、学習習慣、社会性、規範意識など、家族や集団の一員として、発達段階に応じた生活・行動の仕方を身に付けることも大切です。

低学年のうち、お家のちの応援が必ずや、学年が上がるにつれて「当たり前」が増え、レベルアップすること、身体も心も成長し、自信をもつて、笑顔で毎日を送ってほしいと思います。



いかのおすし

六月五日（月）に、校舎内に不審な人物が侵入したことを想定した避難訓練を実施しました。荒尾警察署生活安全課の方に不審者役を演じていただき、私たち職員も緊張感を持って訓練に臨むことができました。訓練の最後には、警察の方から子どもたちに、避難の様子を見た気づきや登下校や外出時に身を守る行動として「いかのおすし（ついていけない・車にのらない・お声をだす・すぐにげる・大人に知らせる）」など気をつけることや行動の仕方について話していただきました。



プールのシーズン到来！

六月初めに、高学年の子どもたちがプール掃除をしてくれました。五年生がプール周りや更衣室などを、六年生がタワシ等を使ってプールの汚れを落とすことができました。おかげで、プールもきれいになり、今週から、各学年の水泳の授業も始まります。約束を守り、安全に気をつけながら、楽しく水に親しんで欲しいと思います。

